



◆月刊

LIAJメールマガジン



第224号

家畜改良事業団発行

<http://liaj.lin.gr.jp/>

2020/11/20

種|雄|牛|情|報|



◇JP5H57429 アワープライド スノーボール ET◇

BLF CVF BYF CDF

スノーボールは2020-8月評価において、NTP+2, 448 (第25位) で選抜されました。母系のクツキーファミリーは、好体型はもちろん、オーマン系統の特長でもある長命性や健康形質の良さにも優れたファミリーです。この母系に、スノーマン息牛であるレットイットスノーを交配して作出されたのがスノーボールです。スノーボールは乳量+1, 195kgで産乳能力に秀でており、+55kgと第7位を誇る乳蛋白量の高さも魅力です。体型面においては、付着の強く幅のある乳器のほか、尻の角度と後肢側望も理想的です。特に後躯の機能的な改良を求める方に、スノーボールは最適といえます。また、中程度の体型は扱いやすく、搾乳性に優れることから、日々の飼養管理において手間をかけさせない特性を持ち合わせています。気質の評価値はやや低めですが、当団が写真撮影を行った娘牛たちについては温和で良好な気質を示していました。スノーボールはSort90も利用可能です。機能的な後躯と乳器に加え、搾乳性が良く管理形質も良好なスノーボールを、後継牛生産にぜひご利用ください。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/R020918_JP5H57429_Snowball.pdf

◆当団種雄牛産子 枝肉共励会で大活躍!!◆

令和2年度全国肉用牛枝肉共励会の成績については、10月30日付け発行のメルマガ臨時増刊号で報告させていただいておりますが、入賞しなかったものの素晴らしい成績の当団種雄牛産子が多数出品されてきました。また東京都中央卸売市場食肉市場では全国枝共以外にも年末需要に向けて枝肉共励会、枝肉研究会が多数開催されており、直近で情報収集した中でも当団種雄牛の産子が活躍しておりますので、併せてご報告いたします。

○令和2年度全国肉用牛枝肉共励会 (10/30)

(有) 金子ファーム 去勢 茂晴花×勝早桜5×安福久

BMS12、枝肉重量 556kg、ロース芯 108cm²、バラ厚 9.8cm A5

(株) 萩牧場 去勢 茂晴花×安福久×美徳国

BMS11、枝肉重量 539kg、ロース芯 101cm²、バラ厚 8.2cm A5

(有) 金子ファーム 去勢 茂晴花×安福久×勝忠平
BMS11、枝肉重量 463kg、ロース芯 78cm²、バラ厚 7.6cm A5

(有) 北翔産業 去勢 福増×茂勝栄×福栄
BMS11、枝肉重量 540kg、ロース芯 80cm²、バラ厚 8.6cm A5

田村正道氏 雌 美津百合×安福久×福之国
BMS10、枝肉重量 508kg、ロース芯 70cm²、バラ厚 9.3cm A5

(株) 松永牧場 雌 福乃百合×光平照×勝忠平
BMS11、枝肉重量 457kg、ロース芯 68cm²、バラ厚 8.7cm A5

○第135回全畜連「月例」肉用牛枝肉研究会 (11/5)

最優秀賞 (株) 川口ファーム 去勢 秋忠平×隆之国×安福久
BMS12、枝肉重量 572kg、ロース芯 102cm²、バラ厚 9.4cm A5

○一般出荷 (11/4)

マルニトータルサービス 去勢 幸忠栄F1
BMS8、枝肉重量 579kg、ロース芯 68cm²、バラ厚 8.1cm A5
以上、枝肉写真はこちら
<http://liaj.lin.gr.jp/index.php/detail/data/t/8101424993>

○岩手ふるさと農協前沢牛第54回枝肉共進会 (11/17)

優秀賞 小形牧場 去勢 秋忠平×美国桜×平茂勝
BMS12、枝肉重量 573kg、ロース芯 100cm²、バラ厚 9.0cm A5

優良賞 安部直也氏 去勢 茂晴花×百合茂×菊福秀
BMS12、枝肉重量 588kg、ロース芯 88cm²、バラ厚 8.2cm A5

○令和2年度米沢牛枝肉共励会 (11/18)

最優秀賞 横山晃太氏 雌 光平照×百合茂×第1花国
BMS12、枝肉重量 414kg、ロース芯 78cm²、バラ厚 7.3cm A5

優秀賞 青木芳治氏 雌 美津百合×安福久×平茂勝
BMS11、枝肉重量 403kg、ロース芯 68cm²、バラ厚 7.4cm A5

優良賞 矢久保翔氏 雌 福乃百合×光平照×安茂勝
BMS11、枝肉重量 519kg、ロース芯 73cm²、バラ厚 9.2cm A5

優良賞 米沢肉用牛センター 雌 百合勝安×菊福秀×平茂勝

2020後検前期の交配期間は令和3年2月までとなっています。正確な後代検定には、国内娘牛の記録が重要です。期間内の交配について、皆様のご協力をお願いいたします。

◆29現検（前期）枝肉調査終了！（肉牛）◆

29年度前期候補種雄牛の現場後代検定調査牛のすべての枝肉調査が終了しました。このあと、枝肉成績の入手・集計を行います。種雄牛別の枝肉成績については、ホームページに掲載しています。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n29-1f_gaiyo.pdf

◆31現検（前期）検定調査牛導入まもなく終了！（肉牛）◆

31年度前期候補種雄牛の現場後代検定調査牛について、各肥育委託農家等への導入が11月21日に終了する予定です。関係者の皆様におかれましては、検定調査牛の個体確認等ご協力の程よろしくをお願いいたします。

◆31現検（後期）検定調査牛（肉牛）◆

31年度後期候補種雄牛の現場後代検定調査牛はおおむね令和2年7～9月に生産されました。関係者の皆様におかれましては、検定調査牛の日齢に見合った発育をするよう良好な哺育・育成管理をよろしくをお願いいたします。また、雄子牛の去勢は、生後4カ月齢までに確実に実施するようよろしくをお願いいたします。併せて、遺伝子型検査（親子判定）は購買までに確実に実施するようよろしくをお願いいたします。

（平成31年度後期候補種雄牛名簿）

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n31-2r_sire.pdf

◆R02現検（後期）調整交配実施中！（肉牛）◆

“交配終了期日がせまっています！”

令和2年度後期候補種雄牛13頭の調整交配期間は12月14日までです。関係者の皆様におかれましては、調整交配協力雌牛全頭への交配をよろしくをお願いいたします。

（令和2年度後期候補種雄牛名簿）

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/nr02-2r_sire.pdf

編集後記

~~~~~  
この時期恒例となっている丸の内界隈のシャンパンゴールドに彩られた街路樹を眺めていると冬の足音が聞こえてくるようです。そんな中、夜のウォーキングの途中、ここ1週間で3度タヌキに出くわしました。周辺では新たなバイパスの建設真っ只中でエサ場が少なくなっているのでしょうか。仕方なく人前に出てきているのかと思います。タヌキのずんぐりしたイメ

